

令和7年度

地域とともにある学校づくり

保谷第一小学校 3年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：
(活動名)

「もっと知りたい！保谷たんけん隊」

ねらい：

- これまでに調べた事柄から、自分が住む地域についてさらに調べたい課題について調べる。
- 他教科との関連を図りながら興味をもち、すすんで課題を解決する能力を伸ばす。



【9月下旬～10月】〈課題の設定〉

社会「わたしたちの町」で学んだ下保谷地域について、さらに調べたいこととして、「公共施設」「自然」「戦時中の様子」「昔の保谷」「公園」「住みやすさ」「古くからあるもの」「道路標識・安全」「直売所・畑」「会社」の10テーマを取り上げました。まずは、何を知り、何を調べる必要があるのか。それを調べるためにどこに行けばよいか、誰に質問ができるのか、学年全体で考えました。

【11月】〈整理・分析〉

上月、各テーマについてお詳しい地域の方を講師としてお招きし、事前にまとめた質問内容についてインタビューさせていただきました。講師の方々のお話はとても貴重なものばかりでした。



下旬には、各テーマ・グループが目的地を分けてフィールドワークに赴き、取材をしたり、タブレットで資料を撮影したりなど、自分たちが調べたい・伝えたい内容について資料を集めました。



【11月下旬～12月】〈まとめ・表現〉

各グループで調べまとめた内容の発表方法を決め、準備を進めました。タブレットで撮影した写真資料の提示、スライドを使ったクイズ、紙芝居を使った発表など、工夫して表現することができました。

まとめ

2学期は、社会の学習（地域巡り）、国語「ちいちゃんのかげおくり」や戦後80年を節目に初めて知った田無・保谷の戦争の歴史も関連付けながら、自分たちが知りたいこと、伝えたいことを主体的に調べまとめることができました。児童がここまで興味・関心をもって取り組めたのは、地域の方々がこの保谷地域に対するかけがえのない思いを児童にお伝えくださったからこそその結果です。ご多用の中ご協力いただき、本当にありがとうございました。